

三重県内の治安情勢(令和5年中)

1 「刑法犯」の認知・検挙状況

前年と比べ、認知件数は2,308件(30.2%)増加した。

区分	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率
令和5年	9,955	3,810	2,116	38.3%
令和4年	7,647	2,953	1,796	38.6%
増減数	2,308	857	320	
増減率	30.2%	29.0%	17.8%	

2 「重要犯罪」の認知・検挙状況

前年と比べ、認知件数の総数は23件増加し、検挙率は21.3ポイント低下した。

区分		総数						
			殺人	強盗	放火	不同意性交等	略取誘拐	不同意わいせつ
令和5年	認知件数	116	5	15	9	26	3	58
	検挙件数	90	5	16	7	15	2	45
	検挙人員	82	5	21	6	12	2	36
	検挙率	77.6%	100.0%	106.7%	77.8%	57.7%	66.7%	77.6%
令和4年	認知件数	93	12	12	5	22	4	38
	検挙件数	92	12	11	5	21	3	40
	検挙人員	78	12	12	5	17	5	27
	検挙率	98.9%	100.0%	91.7%	100.0%	95.5%	75.0%	105.3%
検挙率の増減		-21.3P		15.0P	-22.2P	-37.8P	-8.3P	-27.7P

3 「重要窃盗犯」の認知・検挙状況

前年と比べ、認知件数の総数は489件増加し、検挙率は18.8ポイント上昇した。

区分		総数				
			侵入盗	自動車盗	ひったくり	すり
令和5年	認知件数	1,329	1208	113	5	3
	検挙件数	763	635	119	7	2
	検挙人員	89	74	10	4	1
	検挙率	57.4%	52.6%	105.3%	140.0%	66.7%
令和4年	認知件数	840	727	105	6	2
	検挙件数	324	269	48	5	2
	検挙人員	87	70	11	4	2
	検挙率	38.6%	37.0%	45.7%	83.3%	100.0%
検挙率の増減		18.8P	15.6P	59.6P	56.7P	-33.3P

4 「特殊詐欺」の認知・検挙状況

前年と比べ、認知件数の総数は132件増加し、被害額の総数は約3億3,130万円増加した。

区分		総数	オレオレ詐欺	預貯金詐欺	架空料金請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金詐欺	左記5類型以外	キャッシュカード詐欺盗
令和5年	認知件数	274	14	35	151	4	51	5	14
	被害額(万円)	70,760	4,480	10,110	40,300	320	5,840	7,470	2,240
令和4年	認知件数	142	21	26	55	5	25	1	9
	被害額(万円)	37,630	3,900	3,850	25,100	1,030	2,140	20	1,600
増減数	認知件数	132	-7	9	96	-1	26	4	5
	被害額(万円)	33,130	580	6,260	15,200	-710	3,710	7,450	640

※ 預貯金詐欺の被害額は、キャッシュカードが被害品であった場合のATM等からの引出し額を含む。

※ 各類型別の被害額と合計額をそれぞれ別個に四捨五入して計算しているため、金額に若干の誤差が生じている。

5 「暴力団・薬物事犯」の検挙状況

前年と比べ、暴力団の検挙人員は6人(6.6%)減少した。

また、薬物事犯の検挙人員は18人(24.3%)増加した。

区分	暴力団検挙人員			薬物事犯検挙人員			
		刑法犯	特別法犯		覚醒剤	大麻	その他薬物
令和5年	85	48	37	92	63	29	0
令和4年	91	67	24	74	47	22	5
増減数	-6	-19	13	18	16	7	-5
増減率	-6.6%	-28.4%	54.2%	24.3%	34.0%	31.8%	-100.0%

6 「来日外国人犯罪」の検挙状況

前年と比べ、検挙件数の総数は345件(271.7%)増加した。

区分	検挙件数			検挙人員		
		刑法犯	特別法犯		刑法犯	特別法犯
令和5年	472	407	65	147	105	42
令和4年	127	73	54	99	59	40
増減数	345	334	11	48	46	2
増減率	271.7%	457.5%	20.4%	48.5%	78.0%	5.0%

7 「ストーカー・DV事案」の相談件数状況

前年と比べ、ストーカー相談件数は、27件(10.7%)減少した。

また、前年と比べ、DV相談件数は、115件(15.3%)減少した。

区分	ストーカー	DV
令和5年	226	636
令和4年	253	751
増減数	-27	-115
増減率	-10.7%	-15.3%

8 「児童虐待」における通告児童数

前年と比べ、通告児童数は123人(16.0%)減少した。

区分	総数				
		身体的虐待	性的虐待	怠惰・拒否	心理的虐待
令和5年	646	212	2	68	364
令和4年	769	187	4	46	532
増減数	-123	25	-2	22	-168
増減率	-16.0%	13.4%	-50.0%	47.8%	-31.6%

9 「非行少年等」の検挙状況・補導状況

(1) 非行少年の検挙・補導人員

前年と比べ、非行少年の総数は73人(35.4%)増加した。

区分	総数	刑法犯少年	特別法犯少年	ぐ犯少年
令和5年	279	237	42	0
令和4年	206	177	29	0
増減数	73	60	13	0
増減率	35.4%	33.9%	44.8%	0%

※ 非行少年とは、犯罪又は触法行為若しくはぐ犯行為により検挙又は補導された少年をいう。

(2) 不良行為少年の補導人員

前年と比べ、不良行為少年の補導人員は216人(13.1%)増加した。

区分	補導人員
令和5年	1,861
令和4年	1,645
増減数	216
増減率	13.1%

※ 不良行為少年とは、喫煙、飲酒、深夜はいかい等により補導された少年をいう。

10 「サイバー犯罪」の検挙状況【暫定値】

前年と比べ、検挙件数は74件(42.5%)減少した。

区分	総数	不正アクセス 禁止法違反	コンピューター・電 磁的記録対象犯罪	ネットワーク 利用犯罪※
令和5年	100	3	2	95
令和4年	174	12	1	161
増減数	-74	-9	1	-66
増減率	-42.5%	-75.0%	100.0%	-41.0%

※ネットワーク利用犯罪は、詐欺、児童売春、児童ポルノ禁止法違反、商標法違反、青少年健全育成条例違反、わいせつ物頒布、その他

11 「交通事故」の発生状況

前年と比べ、人身事故件数は59件、負傷者数は129人、死者数は6人増加した。

区分	人身事故 件数	死者数	負傷者数	重傷者数	軽傷者数
令和5年	2,976	66	3,767	532	3,235
令和4年	2,917	60	3,638	491	3,147
増減数	59	6	129	41	88
増減率	2.0%	10.0%	3.5%	8.4%	2.8%